ら　く　ら　く

題字：坂口　道子さん

発　　行　社会福祉法人　京都府社会福祉事業団　洛南寮
所　在　地　〒610-0343　京都府京田辺市大住仲ノ谷 14 －1
TEL 0774-62-0415
FAX 0774-62-6900
http://www.ksj.or.jp/sisetu/rakunan/index.html
インスタグラム　@rakunan0415
発行責任者　施設長　岡本　稔子
発行年月日　令和６年１月吉日

RAKUNAN0415

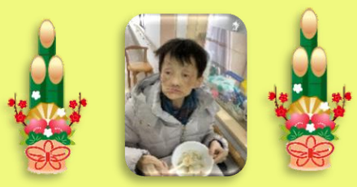
新年あけましておめでとうございます。
昨年はコロナ禍で中止していた行事を徐々に復活させ、知事を迎えた敬老行事や年末の行事を行う事ができました。久々に大きな声で歌ったり、笑ったりする利用者の皆さんの笑顔に触れ、職員も元気をいただきました。

しかしながら、無事一年が終わろうとしていた昨年大晦日、新型コロナ感染症陽性者が発生し、一気にクラスターとなってしまいました。大変な新年の幕開けになりましたが、利用者の皆さん、職員の奮闘により、１月２０日、早期に終息することができました。

今年こそ、よい年になりますよう、職員一同力を合わせて参ります。
ありがとうございました
どうぞよろしくお願いします。

洛南寮長　岡本稔子

正 月 行 事



１月１日は救護課で起きた新型コロナウイルスのクラスター感染の影響で、皆さん揃ってのお正月になりませんでした。また、１月 18 日に予定していた初釜会も中止となりました。
年末までは、ご家族様や地域の方々を招いての行事が行えていた分、少し寂しいお正月となってしまいました。早く感染症が収まり、通常の生活が待ち遠しい年末年始でした。

家 族 交 流 会

10 月 28 日、これまでは新型コロナウイルス感染の予防として縮小していた家族交流会ですが、今年はご家族様をお呼びしての開催が可能となりました。
数年はパーテーションや通信越しでの面会が主でしたが、今年は直接ご家族様とお会いし一緒に昼食を摂る交流会が開催できました。
久しぶりに会えたご家族様と一緒に食事を摂られて、皆さん嬉しそうでした。
今後もご家族の皆様や地域の方々にご参加いただき、楽しい時間を共有できればと思います。

〈救護施設〉

施 設 内 就 労

救護施設では、今年度より施設の清掃など環境整備を行う施設内就労を始めました。

草刈や、網戸の清掃などをしていただき綺麗な環境で新年を迎えられます。自分の住んでいる場所を綺麗にすると気持ちがいいですね。

洛南寮の中だけでなく、事業団の他の施設からの依頼で出張して草刈りをしてもらいました。

出張先では大変感謝され、作業の励みになりました。毎月のお給料日が待ち遠しいですね。

クリスマス会

１２月２１日（木）にクリスマス会がありました♪

今年はスペシャルゲストを招いてお笑いライブを楽しみました。今回のゲストはファミリーレストランさんです！「いらっしゃいやせ～！」とクセになる挨拶と共に漫才ライブで会場を盛り上げて下さいました！他にも、職員による出し物を披露しました！そのあとは待ちに待ったプレゼント！美味しいケーキと一緒にサンタさん達が一人一人にプレゼントを手渡してくれました！利用者と職員で楽しいひとときを過ごしました♪

〈養護老人ホーム〉

～ 年 忘 れ 会 ～

１２月１４日（木）、一年を締めくくる行事として年忘れ会を開催しました。利用者の皆さんはイントロドン！をして楽しみました。利用者さんが分かるように昭和の歌を用意し、曲が分かった人には何小節か歌って頂きました。懐かしい歌がたくさんあり皆さん楽しまれていました。職員はサンタクロースや女装等をして「東京ブギウギ」を踊りました。この日の為に時間を見つけてはそれぞれが練習をしてきました。緊張もありましたが利用者さんが楽しそうにされているのを見てこちらも嬉しくなりました。喫茶ではケーキと紅茶をいただき、楽しいひと時となりました♪

余 暇 支 援

毎月、季節にちなんだ塗り絵や工作をして楽しんでいただいています。 １２月には、ミニクリスマスツリーやクリスマスツリーの飾り付けを作成していただきました。皆さん集中して素晴らしい作品を作り上げられました♪

寮 内 食 事 会 ・ 誕 生 会

今年度も外食の機会を寮内での食事会へ変更しています。お寿司や焼肉、和洋食などからお好きなものを選んでいただき、テイクアウトをしています。また、毎月利用者さんの誕生会も行っており普段とは違う食事を食べていただいています。

〈編集後記〉

厳寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。いつもお力添えをいただき誠にありがとうございます。洛南寮では例年、季節の行事や寮外支援などの企画を計画しています。新型コロナウィルスの影響で縮小しておりましたが、今年度はご家族様をはじめ、沢山の方にご参加いただくことが出来嬉しく思います。これらの様子については洛楽やホームページをはじめ、インスタグラムでも報告していきたいと考えています。また、直接の面会の制限もなくなりましたが、年始のクラスターの発生など、急な状況の変化は続くと思われます。面会の折りには事前にお問い合わせ下さい。

本年も、より良い施設になるよう励んでまいります。新しい年が皆様にとりまして良い１年になりますように。本年もどうぞよろしくお願いします。

（西村・佐藤・野々口・福井・廣辻）

ら　く　ら　く

題字：救護施設利用者さん達

発　　行　社会福祉法人　京都府社会福祉事業団　洛南寮
所　在　地　〒６１０－０３４３
京田辺市大住仲ノ谷１４－１
TEL0774-62- ０４１５　FAX ０７７４－６２－６９００
http://www.ksj.or.jp/sisetu/rakunan/index.htmi
インスタグラムアカウント@rakunan0415
発行責任者　施設長　岡本　稔子
発行年月日　令和５年１０月１日

ご挨拶

洛南寮長　岡本　稔子

朝夕が少し涼しくなってきましたが、みなさん、いかがお過ごしでしょうか。夏の疲れが出てくる季節ですので、しっかり休憩をとってください。

去る９月６日には、換気対策をしっかり行い、２階の集会室で敬老のつどいを開催しました。４年ぶりに知事に来ていただき、お祝いの言葉をいただきました。みなさんおめかしして参列され、知事を玄関でお出迎えしたり、固い握手を交わされた方もおられました。昨年の新型コロナの辛い日々を思うと、本当に嬉しい一日でした。ボランティアのみなさんの大正琴演奏に合わせ、懐かしい歌を満面の笑顔で歌われる姿を見て、利用者のみなさんがいかに寮の行事を渇望されているかがよくわかりました。世間はコロナの終息とは言えない状況が続き、まだまだ気が抜けませんが、利用者のみなさんの笑顔を引き出していけるよう、職員一同、頑張っていきます。

当日ご出席いただきましたご来賓の皆さま、ご協力いただきましたボランティアの皆さまに、この紙面をお借りして改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

インスタグラム投稿中 !!

「インスタグラム」開設し利用者の皆様の日常生活の様子や施設の情報を不定期で投稿しております。
アカウントは「@rakunan0415」となります。
是非ご覧ください。

RAKUNAN0415

洛南寮まつり

６月 14 日、洛南寮まつりが行われました。本年度は新型コロナウイルスの影響もあり、縮小した形で行われました。『福引き』では皆様、当選発表を待っておられ、当選された方の笑顔がとても素敵でした。喫茶店も並行して実施していたので、軽食を召し上がりながら楽しんでおられました。職員も仮装して、少しでも皆様に楽しんでいただこうと企画しました。

敬老行事

敬老のつどい（祝賀式）

９月６日、利用者のご長寿をお祝いしました。昨年は新型コロナの影響を受け来賓の方々のお招きは控えさせていただきましたが、本年度は、来賓の方々をお招きし盛大におこなわれました。
本年度は 13 名の方が 90 歳以上を迎えられ、お祝い品の贈呈、記念撮影をおこないました。また、大正琴の演奏会やじゃんけん大会も行われ、大盛況のうちに終了しました。

敬老祝い膳（食事会）

敬老のつどいの翌日、９月７日に敬老祝い膳を行いました。本年度のメイン料理は養護老人ホーム、救護施設共にうな重。そのほか、天ぷら、茶わん蒸し、デザートなど豪華メニューをいただき、ご長寿をお祝いしました。

京田辺市内最高齢者様をお祝い

９月１日、養護老人ホームに入所されている市内最高齢のご利用者様（ 106 歳）を京田辺市長が訪問されました。長寿のお祝いとして記念品が贈呈されました。

養護老人ホーム

作品づくり

余暇活動として、様々な作品づくりを行っています。７月は短冊にお願い事をのせて七夕かざりをつくりました。利用者さんの願い事は様々で、ユーモアあふれる願い事や、感動的な物もあり、皆さん真剣に取り組まれておりました。その他、色塗りなどを行っています。毎回取り組みを企画するに当たっては、季節を感じていただけるよう工夫しています。少しずつ以前の洛南寮に戻りつつありますが、まだまだ感染症流行に伴い、これまでのような開催は難しいのが現状です。感染症予防対策を講じながら、今後も利用者さんに楽しんでいただけるような取り組みが出来たらと思っています。

寮内食事会・喫茶・誕生日会

洛南寮では外に出る機会が少ない利用者さんに、少しでも楽しみが作れるよう様々な活動を行っています。寮内食事会は、利用者さん自身が食べたい物を選択して食べていただいたり、喫茶ではデザートや、飲み物を提供して喫茶の雰囲気を楽しんでいただいています。誕生日会は、その月のお誕生日の方が、寮長と一緒にお食事を楽しまれています。このような活動を利用者さんたちはとても楽しみにされており、笑顔で参加されている姿がとても印象的です。

救護施設

紙漉き体験

救護施設では、８月の２日間を使って紙漉き体験を開催しました。コロナ禍になってからは初めての紙漉き体験教室です。

普段は施設内就労として作業している利用者の皆さんですが、紙漉き体験教室では先生となって参加された子どもさん達に優しく丁寧に教えてくれました。

敬老行事飾り付け

９月に行う敬老のつどいにむけて、救護施設利用者さんには飾り付けを手伝っていただきました。

今年の敬老行事ではコロナ禍になって初めて来賓の方をお迎えするので、皆さん張り切って紙の花やカラフルな鎖など、たくさん作ってくださいました。

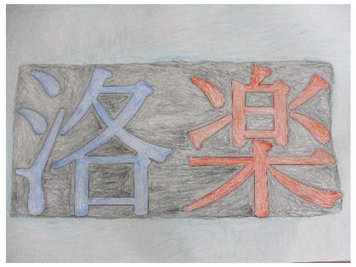
編集後記

涼風の候、皆様にはますますご健勝のことと存じます。いつもお力添えにあずかり、誠にありがとうございます。今回の洛楽では、コロナ禍前の様に少しずつ戻ってきている季節の行事の様子や、感染症に配慮しながらの余暇活動、日常の様子を掲載しました。

今後も、この洛楽やインスタグラム等を通じて、利用者の皆様の元気なお姿や洛南寮のことをご報告してまいりたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いします。

（野々口・福井・西村・佐藤・廣辻）

ら　く　ら　く



題字：古賀　省三さん
（養護老人ホーム）

発　　行　社会福祉法人　京都府社会福祉事業団　洛南寮
所　在　地　〒610-0343　京都府京田辺市大住仲ノ谷 14 －1
TEL 0774-62-0415
FAX 0774-62-6900
http://www.ksj.or.jp/sisetu/rakunan/index.html
発行責任者　施設長　岡本　稔子
発行年月日　令和５年４月 28 日

ご挨拶

洛南寮長　岡本　稔子

４月から洛南寮長を拝命しました岡本稔子（おかもととしこ）です。
京都府社会福祉事業団に入職した初めての職場が救護施設で 14 年間お世話になりましたので、21 年ぶりに帰ってきました。
グラウンドや集会室など様変わりしていますが、利用者さんの中には知ったお顔も 10 人ほどおられ、懐かしく再会させていただきました。
洛南寮を離れた後は、身体障害者の入所施設、母子生活支援施設で働いていましたが、洛南寮は養護、救護ともに京都府のセイフティネットだと、改めて感じているところです。
皆さまが安心して暮らしていける施設になるよう、がんばる所存ですので、どうぞよろしくお願いします。

基　本　理　念

1　社会福祉施設としての公的責任を果たす施設であること
2　利用者の権利を擁護し、利用者本位の利用者に選ばれる施設であること
3　地域福祉の向上のため、地域との連携を図り、地域から信頼され、地域に開かれた施設であること
4　主体性のある法人・施設をめざすこと

養護老人ホーム【運営方針】

地域において様々な生活課題や福祉課題を抱えて入所された利用者に対して、心身ともに健康で安心・安全な日常生活を営めるよう支援するとともに、社会復帰の促進を図る。重度の要介護利用者に対しては、一般型特定施設入居者生活介護サービスとして介護支援や機能訓練等を行う。
また、令和４年度の新型コロナウィルス感染症集団感染を振り返り、感染予防対策を再徹底することと併せて、行事の再開や外出支援等余暇の充実など利用者にとっての喜びや楽しみの回復もめざす。
新たに導入したＩＴ機器や記録システムは各種業務フローに組み込み、職員間の情報共有や有事における迅速な対応等でサービス向上と業務効率化・負担軽減につなげ、加えて、所内研修の開催や外部研修への参加により、専門知識や技術の取得と接遇力向上に努め、モチベーションアップと利用者に寄り添った支援をめざす。
さらに、地域の高齢者に対する虐待被害等緊急課題への迅速対応や、 NPO 法人 Ubdobe 運営の「福祉留学」により全国から多様な人材を受け入れることで事業所の認知度を高める。

救護施設【運営方針】

生活困窮等様々な生活課題や福祉課題等を抱え総合的支援を必要とする利用者が、心身ともに健康で安心した暮らしができるよう、一人ひとりの人権を尊重し、地域社会での自立をめざす支援や訓練を行う。特に、救護施設に求められる循環型セーフティネット機能として、洛南寮式自立支援「ホップ（施設内就労）・ステップ（生活訓練）・ジャンプ（居宅生活訓練事業 ）」 による地域生活移行の推進や、状況に応じた他施設等への移行、退所者への相談支援等アフターケアも行う。
一方、令和４年度の新型コロナウィルス感染症集団感染を振り返り、感染予防対策を再徹底するとともに、行事の再開や外出支援等余暇の充実など、利用者にとっての喜びや楽しみの回復もめざす。
また、新たに導入したＩＴ 機器や記録システムを各種業務フローに組み込み、職員間の情報共有や有事における迅速な対応等でサービス向上と業務効率化・負担軽減につなげる。
地域に向けては、ＤＶ・虐待被害者等緊急入所への速やかな対応や一時入所事業の継続、生活困窮者自立支援制度に基づく認定就労訓練の再開を推進する。新たにＮＰＯ法人 Ubdobe 運営の「福祉留学」への参画による、事業所の認知度向上にも努める　。

令和５年度定期人事異動について

退　職　者

養護課　吉田　勝則　機能訓練指導員　　救護課　東　伸治　生活支援員
　　尾崎　玲奈　生活支援員

転　任　者

則枝　勝也　寮長（異動先：心身障害者福祉センター　障害者支援施設長）
養護課　宮崎　佳子　技術次長・養護課長（異動先：東山母子生活支援施設長）
養護課　横山　舜　生活支援員（異動先：人事交流〈南山城学園派遣〉）
救護課　吉岡　謙　課長補佐　（異動先：心身障害者福祉センター支援課　参事）
救護課　山本　佑輔　生活支援員（異動先：心身障害者福祉センター支援課　生活支援員）

着　任　者

岡本　稔子　寮長（東山母子生活支援施設長）
養護課　宮崎　正樹　養護課長　（心身障害者福祉センター支援課　参事）
養護課　福井　彩子　生活支援員（桃山学園　児童養護課　保育士）
救護課　中村　将　生活支援員（心身障害者福祉センター支援課　生活支援員）

施　設　内　異　動

救護課　西川　佑樹　主任（生活支援員）

新　任　職　員

救護課　大村　佳鈴　生活支援員　　佐藤　朋美　生活支援員

『養護課余暇活動』

養護老人ホームでは、余暇活動として月に１回作品作りを行っています。
毎年、干支にちなんだ作品を作っており今年は色紙にウサギの色紙づくりを行いました。
皆さん、工夫しながら作品を作っておられとても力作になっております。完成した作品を見た利用者のみなさんはとても喜んでおられました。
今年度も、利用者のみなさんにとって楽しい余暇活動をたくさん考えていきたいと思います

『救護課活動紹介』

救護課では、紙漉き作業で作成したハガキやバースデーカードの販売を行っています。
今回のバースデーカードはリボンと花束のモチーフです
また、クラブ活動ではお花クラブが活けた季節の花が施設内を飾っています。
利用者の皆さんによる力作をご紹介します

苦情及び事故への対応について

令和４年度の苦情及び事故件数は以下のとおりです。寄せられた苦情には、誠意をもって対応し、解決に向けた取り組みに努めています。
引き続き、利用者の皆さんの満足感を高められるよう、サービスの向上に活用させていただきます。

	苦 情	解決	事故	内容
養 護 課	0	0	7	転倒等による被傷７件（事故）
救 護 課	0	0	21	転倒等による被傷（骨折、創傷等） 15 件（事故） その他、誤嚥・誤与薬・行方不明・暴力・ 設備の損害等６件（事故）

令和５年度年間行事予定

４月	全体座談会
５月	菖蒲湯
６月	レントゲン検査　　洛南寮まつり
７月	車イス・ふれあい体験
８月	盂蘭盆法要　消防避難訓練
９月	祝い膳　　敬老のつどい　　地域交歓会
１０月	家族交流会（救護）
１１月	インフルエンザ予防接種　　介護相談・施設見学会
１２月	クリスマス会（救護）　　家族交流会・年忘れ会（養護）
１月	初釜会
２月	ボランティア交流会
３月	消防避難訓練

※感染症対策の為変更となる可能性があります。

編　集　後　記

新緑の葉が茂る季節となりました。新年度がスタートしましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。
洛南寮では４月の人事異動含め６名の新任職員を迎えました。令和５年度も利用者の皆様や地域の皆様から信頼していただけるよう、職員一丸となって頑張っていきたいと思います。
今年度もどうぞよろしくお願いします。　　（野々口・福井・西村・佐藤・廣辻）